

白ねぎ管理情報 No. 1

令和6年2月29日
JAアルプス
富山県富山農林振興センター

令和6年産の白ねぎ育苗は、7月どりでは昨年の10月、夏秋どり（8～9月どり）では1月からは種が始まっています。健苗育成のため、以下の対策をお願いします。（詳細は「令和6年産白ねぎ栽培マニュアル」のP11～14を参照）

1 かん水管理

- ・育苗箱の乾きの程度を確認し、乾き始めてきたら、午前中にかん水する。
- ・過剰なかん水を行うと、加湿により発芽及び生育不良、病害の発生が助長されるため、育苗箱が湿っている場合はかん水しない。

2 温度管理

時間帯	管理内容
日中	・ハウス内温度が20～25℃となるように管理する。 ・晴天日にハウスを閉め切ると、ハウス内温度が30℃を超えるため、ハウスサイドを開けて換気する。
夜間	・ハウスサイドを閉める。 ・霜、低温注意報が発表された場合は、ハウスサイドを閉めるとともに、ラブリット、パオパオ等の不織布を育苗箱の上に展張する。

3 定植に向けた苗の順化

苗を外気に慣れさせるため、定植前に順化处理を行う。

①順化の時期：定植の7～10日前

②順化時の苗の大きさ：本葉2枚目の葉長が本葉1枚目の半分以上（下図参照）

③順化の方法

	時間帯	管理内容
霜、低温注意報が発表されていない時	昼	ハウスサイドを全開にする。
	夜	
霜、低温注意報が発表された時	昼	ハウスサイドを閉める。
	夜	

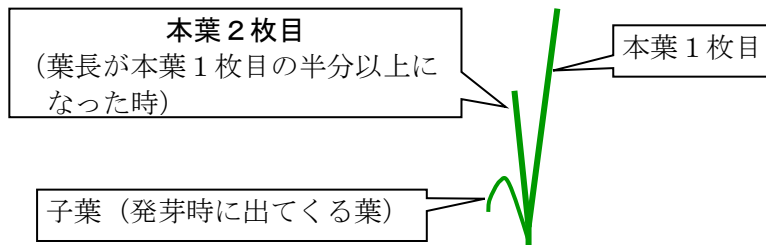


図 順化处理を行う時期のねぎ苗

【問い合わせ先】

JAアルプス営農部 営農企画課

TEL:076-472-5480

富山県富山農林振興センター 園芸振興班 担当:目黒 TEL:076-444-4523